

## 介護に付帯する周辺業務整理・区分表

法人名(補助事業者名) 合資会社 風磨

業務区分		業務内容	実施 (予定)
Aクラス	起床		
	食事		
	入浴		
	その他		
	例)一定程度の専門的な技術・知識や経験が必要で、より介護に近い業務(認知症の方への対応や見守り、利用者とのコミュニケーションを要するレクリエーションの補助、趣味活動のサポート 等)		
Bクラス	起床		
	食事		
	入浴		
	その他		
	例)比較的短時間(数時間程度)の研修や指導により得られる程度の専門性が必要となる業務(身体状況に合わせたベッドメイク、個別の注意を要する配膳・下膳など)		
Cクラス	起床	利用者に合わせた食事作りと、配膳。	○
	食事	野菜の繕い、大泥の片づけ。利用者の食後の清掃	○
	入浴	お庭の清掃、畑の野菜の収穫、草花の手入れ。	○
	その他	利用者の収穫時の見守り。お庭の散歩時の見守り。	○
	例)単純作業としてのベッドメイクやリネン交換、清掃・片付けなどの環境整備、物品の補充・準備など)		

■(公社)全国老人保健施設協会取組等を参考に、貴施設の周辺業務を難易度等から3段階に区分し、うち、交付申請時には従事予定の業務に、実績報告時には実際に従事した業務に○印を記入してください。

■周辺業務をあらかじめ整理・区分することが目的で、従事する業務を縛るものではありません。事業開始後、状況等に応じて従事する業務を変更しても差し支えありません。

■必要に応じてセルを追加して、業務を列記してください。

## 介護助手採用促進モデル事業報告書

※介護助手業務全体について評価してください。

施設名:           デイサービス風車            
報告者:職           管理者           氏名           伊佐真由美          

1 介護助手導入時に期待した効果は、どの程度ありましたか。

←効果があった 5 4 3 2 1 効果が無かった→  
(理由) 介護で、戦略には、なれなかったが、普段出来ない雑務で、非常に助かった。

2 介護助手が行う業務や業務範囲について、どのように考えるか。

現在の業務で良い もう少し広げたい どちらとも言えない  
(理由) 接触しては、いけないなどの、規制が多いので、今は、判断が出来ない。

3 介護職と介護助手との連携など業務上での課題や問題はあったか。

有り (内容)

無し

4 介護助手業務の選定は、どのような視点から行ったか。 ※複数選択可

職員の負担軽減 職員からの要望 業務の効率化 利用者サービスの充実  
地域住民の活用 その他( )  
(説明など)

5 介護助手の介護職への転換を期待するか。

期待する 期待しない どちらとも言えない  
(理由)

## 介護助手導入の評価

※別紙2「周辺業務整理・区分表」に記載した「従事した業務」ごとに作成してください。

施設名:            デイサービス風車報告者: 職            管理者 氏名 伊佐真由美

業務名		・食事関連、清掃、庭にある畑の収穫、鬼エアの掃除等、整理整頓。
業務内容		↑ ①エプロンかけ、食事の配膳。②おやつづくりの準備 ③台所の清掃④テーブル拭き・食後床清掃 ⑤庭の掃除 ⑥野菜繕い・⑦お庭の散歩の見守り」
業務導入の評価	所属長の評価	←評価する □5 <input checked="" type="checkbox"/> 4    □3    □2    □1    評価しない→
	理由	・これまで介護職員が、介護業務で出来なかった、畑の収穫などが、利用者と一緒にできた事が、大変良かった。介護職員の負担軽減が図られた。 ・ただ、制度に規制があった為、業務にあいまいになりがちなところがあった。
	職員の評価	□5    □4 <input checked="" type="checkbox"/> 3    □2    □1    評価しない→
	理由	・管理者の私は、以前から計画していたことが介助補助の方が手伝ってくれる事で、助かりましたが、現場の介護の職員は、物足りなさを感じたようである。
業務の概要及び導入時に留意した事柄	1 雇用環境 (1)勤務時間	9:00～18時の間、約6時間から8時間。1時間休息。 時間が8時間の場合は別に30分の休息(45分の差し21分はなし)
	(2)賃金	時給850円から900円。 ・外の清掃業務や、畑のお仕事等は、重労働と判断して、900円とした。
	(3)勤務日数	・変則性の、週3日から4日。
	(4)年齢	70代女性。
	2 業務環境 (1)業務指示者等	・管理者で、本人たちが、勤務出来る日程を、相談しながら働ける希望日に勤務して貰った。
	(2)業務研修	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性は少ない 採用決定後、補助して頂くなか、今回は介護補助の方達が、高齢という事もあって、毎日様子を見る中、必要に応じて指導を心みた。募集して、1月後に研修のお話がありましたが、本人達も、年令的な事もあったのか研修等に前向きではなかった。
	(3)知識、技術	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性は少ない (理由) ・今後、短い時間帯でも、介護の業務にかかわれないか、面談しましたが、畑や、調理等のお仕事に興味があるという事でした。その都度、必要な知識等を取り組んでいきたい。
3 その他		

業務を導入した効果	1 業務	←軽減された <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 1 軽減されない→ (理由) ・お庭の清掃、畑の野菜の収穫など、利用者や、ご家族が、とても喜んでくれたこと。 また、普段、時間を作れずやり残していた、雑務などで、精神的にも負担の軽減がされた。
	(1)介護職の業務はどの程度軽減されたか。	
	(2)介護業務以外で導入の影響があったか。	■有り (理由) ・介護助手の働きで、お庭がきれいになって、とても気持ちよかった。  <input type="checkbox"/> 無し
	(3)介護職の反応はどうか。	■戸惑いがあった <input type="checkbox"/> 変わらない (理由) 雇用直後はマンツーマンでの指導が必要だったため介護職員の負担感が強まったが、雑務等で整理整頓、清掃など、気持ち良く勤務が、出来て、とても助かった。  <input type="checkbox"/> 無し
	(3)利用者の反応はどうか。	<input type="checkbox"/> 好意的に受け容れた <input type="checkbox"/> 戸惑いがあった ■変わらない (理由) ・一緒に散歩や、おやつ作りの際は、喜んでいましたが、時間とともに忘れていったようです。  <input type="checkbox"/> 無し
3 その他		
今後の導入について	1 この業務について継続して介護助手を導入するか。	■導入しない(一部) (導入しない理由) ・今回、別の形で採用する事はあるかもしれませんが、介護の助手としては、継続は厳しい感じがあります。やはり、現場では、介護の戦略としての人材が必要だと思いました。募集は高齢者の方しか反応がなかった。
	2 経費面から見てこの業務への介護導入をどう考えるか。	■今回は、介護助手採用モデルという、助成金で、大変有難く、活用させて頂きましたが、やはり現場の、負担軽減を実際に考えた時に、今後の展開として、賃金を支払う事に、抵抗があります。
	3 その他	